

臨時農業生産情報

(大雪に対する技術対策)

令和4年1月7日

「攻めの農林水産業」推進中南地方本部

中南管内では令和3年12月中旬以降、降雪が続いており、アメダス（弘前）の1月7日現在の積雪は80cmを超え、平年の2倍以上となっています。

この大雪により、ハウスの倒壊等が発生しています。被覆しているハウスはすみやかに点検し、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 野菜・花き等のハウス

- (1) 倒壊したり被覆資材が破れたりしないよう、すみやかにハウスの点検、補修を行うとともに、支柱などで補強する。
- (2) ハウスに積もった雪は早めに下ろす。また、ハウス内を暖房して融雪を促し、落雪を容易にする。
- (3) ハウス側面に積もった雪は、速やかに除排雪する。
- (4) 冬期間利用しないハウスは、できるだけビニールをはぐ。

2 りんご等果樹

- (1) 不要な大枝、剪定予定の枝で雪の沈下によって折れそうな枝や徒長枝は早めに切り取り、切り口には直ちにバッチレートを塗布する。
- (2) 大雪の際は、雪が新しいうちに、樹上の雪下ろしや雪に埋もれた枝先を抜き上げる。

3 畜産

- (1) ロールベールサイレージは、ストレッチフィルムの破損を防ぐため、シート等で覆う。
- (2) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。

報道機関用提供資料

担当部署 担当者	(所属) 中南地域県民局地域農林水産部 農業普及振興室 稲作・畑作・野菜班 (職氏名) 総括主幹 高田 浩美
電話番号	直通:0172-33-2903 代表:0172-32-1131 (内線) 362
中南地域県民局地域農林水産部 部長 齋藤 勉 (内線) 254	